

要請番号 (JL50323A14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	G182 小学校教育	20～45 歳のみ	グループ 型	新規	2年	・2024/1・2024/2・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・技術開発省

2) 配属機関名（日本語）

ラツェ・スターコ小学校

3) 任地（セントラル県 パラペ） JICA事務所の所在地（ハボロネ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 3.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ラツェ・スターコ小学校は、ボツワナ国の首都ハボロネから約250km離れたパラペにある初等教育校である。同小学校には1学年から7学年学級、0学年と呼ばれる幼児学級、特別支援学級があり、全校児童約920名が在籍しており、ボツワナ国の定める基礎教育課程を学んでいる。同学校は特別支援教育にも力を入れており、地方のモデル校として独自の取り組みも行っている。月曜日から金曜日の7時半から16時半を就業時間としている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボツワナ国の初等教育課程は、該当する就学児童に対して無償で提供され、就学率も90%以上と他のサブサハラ地域の国と比べて高い。しかし、国際数学・理科教育動向調査によれば、ボツワナの理科・算数の学力は国際標準の平均以下となっており、児童の習熟度に大きな課題を残している。ボツワナ国の教育・技術開発省は、初等教育課程で学ぶ児童の理科・算数の基礎学力低迷の課題を認識しており、これら課題を克服する一助として、JICA海外協力隊による教育現場における直接的な指導を通じた児童の学力の向上を目的として本該当校への派遣が要請された。特に当該校は2002年の開校以来在籍生徒数も大幅に増加し、地方のモデル校として成長を続けている。今後近隣地方校との連携も期待され、初等教育省から隊員の派遣を希望されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は同僚と協力して、以下の活動に取り組む。

- 主に算数と理科の授業において補助的な役割を担う。(理科の実技・実験の補助を含む)
- 教材研究、指導案作成、授業準備の補助を行う。
- 現地教員との協働を通じ、教員と生徒双方の授業に対する積極性を養う。
- 生徒に対するより適切な評価教材作成の補助を行う。
- 授業改善のための助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机・いす・パソコン

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:教職員26名

同僚教師は、初等教育専科または学士課程を修了している。

活動対象者:学校在籍教員・児童920名(男女)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)
(中学校又は高等学校教諭(数学))

[学歴]：(大卒)教育学 備考：同僚教員が同等学歴のため

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験)2年以上 備考：現場での指導を行うため
(教員経験)3年以上 備考：クラスコントロールをするため

[参考情報]：

- ・PC基礎操作指導ができるとなお良い。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(0～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

着任後、現地語学訓練(セツワナ語)を実施。